

## 第 2 回次世代へ光り輝く「教育立県ちば」を推進する懇話会の開催について

第 2 回次世代へ光り輝く「教育立県ちば」を推進する懇話会を、平成 30 年 9 月 3 日（月）午後 5 時からホテルポートプラザちばで開催しました。

第 2 回の会議では、「子供の資質・能力の向上」と「道德教育の充実」をテーマに御意見をいただきました。

各テーマの協議に先立ち、専門家である特別委員から 15 分程度ずつ御意見をいただき、その後で、参加した委員全員で意見交換を行いました。

今後、いただいた貴重な御意見を基にして、第 3 期千葉県教育振興基本計画の策定に向けて準備を進めてまいります。

なお、今回の会議から委員等が教育現場の意見や説明を聞くために、2 人の有識者等に参加していただきました。

## 1 日 時

平成 30 年 9 月 3 日（月）午後 5 時から午後 7 時 10 分まで

## 2 場 所

ホテルポートプラザちば 2 階 ロイヤル

## 3 内 容

- (1) 子供の資質・能力の向上
- (2) 道德教育の充実

## 4 出席委員等

### (1) 委員

天笠茂委員、大田紀子委員、貞廣斎子座長、中山理副座長  
(銭谷眞美委員は所用のため欠席)

### (2) 特別委員

白水始特別委員、永田繁雄特別委員、藤川大祐特別委員

### (3) 教育現場の代表

百瀬明宏秀明大学教育研所副所長、藤田武さわやちば県民プラザ所長

## 5 特別委員の主な意見

### (1) 子供の資質・能力の向上

#### 【藤川特別委員】

子供たちに、現代社会の課題を実践的に解決するための資質・能力（OECD が言うキー・コンピテンシーに近い）の育成が大切である。そのためには、産学官連携による千葉県のリソースを生かした教育に取り組む必要がある。

#### 【白水特別委員】

授業を変えれば子供が変わる。授業改善のためには、埼玉県が取り組んでいるように教員同士が協働で授業を研究する体制づくりへの支援が必要である。（「知的構成型ジグソー法」を紹介していただいた。）

### (2) 道德教育の充実

#### 【永田特別委員】

「道德の教科化」をチャンスにして、千葉県独自の郷土・地域教材の開発と活用を推進するとともに、全国に先駆けて取り組んでいる高等学校の「道德を学ぶ時間」の一層の充実を図ってほしい。